

令和元年度事業結果

公益財団法人川崎市消防防災指導公社

1 防火防災に関する普及啓発事業

(1) 地震体験車による防災意識の普及啓発

川崎市受託事業として、地震体験車2台を運用管理し市内町内会・自治会・事業所・教育関係施設及び各区イベント等において、地震体験等による地震災害時の防災知識の啓発を図りました。

実施回数 204回 体験人数 25,335人

(2) 応急手当普及啓発活動事業

川崎市受託事業として、リース資機材を活用した市民救命士の養成及び川崎市患者搬送業務認定に関する各種救命講習を行い、住民に対する応急手当意識の普及啓発を図りました。

ア 実施回数 263回 受講者数 6,187人

イ 内 訳	心肺蘇生法講習	60回	1,418人
	普通救命講習	177回	3,977人
	上級救命講習	18回	640人
	応急手当普及員講習	2回	52人
	応急手当普及員再講習	3回	87人
	応急手当指導員再講習	1回	1人
	患者搬送乗務員定期講習	2回	12人

(3) 火災予防用防火ポスター等の作成配布

春・秋季火災予防運動等、年間を通じて活用できる火災予防ポスターを3,000枚作成したほか、住宅用火災警報器の設置促進及び放火防止用啓発チラシ3,000枚等を作成配布して消防局の開催する各種行事に協力しました。

(4) 消防協力団体に対する支援事業

消防局で組織している少年消防クラブ員の「少年消防手帳」購入及び消防出初式への支援等を行いました。

(5) 普及啓発物品の作製配布及び予防広報活動の実施

缶バッチ作成マシンにより作成した缶バッチ3,000個を、各署で開催したイベントにおける普及啓発用物品として配布し消防局行事に協力しました。

(6) 防火相談事業

市民及び事業所関係者からの火災予防、消防用設備等消防に関する各種の相談及び住宅用火災警報器の設置促進に関するアドバイス等を行いました。

2 各種講習会事業

次の各種講習会を実施しました。

(1) 一般財団法人日本消防設備安全センター受託事業

ア 自衛消防業務新規講習	12回	受講者	557人
イ 自衛消防業務再講習	5回	受講者	213人
ウ 防火対象物点検資格者再講習	3回	受講者	106人
エ 防災管理点検資格者再講習	1回	受講者	68人

(2) 一般財団法人日本防火・防災協会受託事業

ア 甲種防火管理新規講習	13回	受講者	1,994人
イ 甲種防火管理再講習	1回	受講者	79人
ウ 甲・乙種同時防火管理新規講習	2回	受講者	322人
エ 防火・防災管理新規講習	7回	受講者	1,288人

(3) 一般社団法人神奈川県危険物安全協会連合会共催事業

ア 危険物取扱者試験受験準備講習	3回	受講者	89人
合計	47回	受講者	4,716人

3 アクアライン消防活動支援事業

(1) 東京湾アクアラインの消防活動対策について、NEXCO東日本との業務協定に基づいた消防車両及び資機材の保守管理業務を行うとともに、AED 2基、耐電手袋6双、トリアージシート2式等の消防・救急活動資機材等を更新整備しました。

(2) トンネル防災設備等の施設研修者に対して、施設の概要等の説明を行いました。

実施件数 6回 研修者169人

4 その他

(1) 全国消防防災事業団体協議会の総会及び実務研修会等において、会員法人との情報交換を実施しました。

(2) 新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止した講習会等

ア 救命講習

16件中止 受講予定人員 432人

イ 地震体験車

17件中止

ウ 防火管理講習

3件中止 受講予定人員 540人